

認知症初期集中支援チーム

がサポートします



認知症は**早期診断・早期対応**が重要です

認知症初期集中支援チームとは？

認知症サポート医、医療・福祉・介護の専門職（看護師、作業療法士、介護福祉士等）で構成される、認知症の支援チームです。

どんなことをしてくれるの？

認知症の方又はその疑いのある方や、介護者を訪問し、困っていることや心配なことを確認させていただきます。

ご本人や介護者の状況に合わせ、病院受診やサービス利用、介護者負担軽減などの支援を行います。

対象となる方は？

40歳以上で、自宅で生活しており、認知症の症状などでお困りの方です。例えば…

認知症の治療を
中断している

介護サービスを利用
したいのに出来ない



認知症の症状があり
対応に困っている

認知症の診断を
受けたいが、本人が
受診を拒否している

認知症初期集中支援チーム 支援の流れ

1

認知症かな?と思ったら

*例えば、こんな様子がある時…

- 同じことを繰り返し言ったり 聞いたりする
- 聞き忘れやしまい忘れが目立つ
- 同じものばかり買ってくる
- 下着を着替えなくなった
- 元気がなく、趣味や家事をしなくなった
- 慣れたところで道に迷う
- 怒りっぽくなった
- 上記のことがあり、病院に行くことを勧めるが嫌がる
- 近所の人に認知症のような言動があり、心配だが、関わりを拒む など

3

認知症初期集中支援チームによる

家庭訪問

（ 済衆館病院に
委託している
チーム員が伺います ）

2

地域包括支援センターへ

電話相談

窓口相談

4

認知症初期集中支援チーム による支援

サポート

認知症の症状に合った
対応等のアドバイス

調整

専門医療機関への受診促しや調整、
必要な介護サービス等の検討

豊山町地域包括支援センター

業務日 月～金曜日（年末年始・祝日除く）

時間 午前8時30分～午後5時15分

場所 豊山町大字豊場字新栄260番地

電話 **28-0932**

